

2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月6日

上場会社名 工藤建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1764 URL <http://www.kudo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 工藤 英司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 秋澤 滋 (TEL) 045-911-5300
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の業績 (2020年7月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	3,517	6.0	61	△19.0	47	△16.3	27	△60.2
2020年6月期第1四半期	3,317	△17.4	76	△58.7	57	△67.7	69	△37.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年6月期第1四半期	24.08		—					
2020年6月期第1四半期	60.47		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	14,781	4,059	27.5
2020年6月期	13,889	4,146	29.9

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 4,059百万円 2020年6月期 4,146百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	105.00	105.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の業績予想 (2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,364	9.2	530	△21.4	435	△25.5	282	△31.0	247.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、社内の業績管理を通期ベースで実施いたします。従って、業績予想についても通期で開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年6月期1Q	1,331,220株	2020年6月期	1,331,220株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年6月期1Q	189,526株	2020年6月期	189,526株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年6月期1Q	1,141,694株	2020年6月期1Q	1,141,725株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定等については【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益は減少し雇用・所得情勢も弱い動きが続いています。感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを段階的に引き上げ個人消費は回復の兆しが見えましたが、依然として感染拡大の懸念から先行きは不透明な状況で推移しております。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響による民間企業の経営環境の悪化に伴い建設投資は弱い動きとなっており、今後も建設需要やニーズの変化に対して注視が必要な状況が続いております。

住宅業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により新設住宅着工戸数は、持家・貸家・分譲住宅ともに前年を大幅に下回り、加えて雇用・所得環境の悪化に伴う消費者マインドの低迷などを背景に、住宅投資は総じて弱い動きが続いております。

介護業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、社会インフラとしてサービスの安定供給が一層高まるなか、引き続き介護人材の確保と管理が介護事業者の課題となっております。また、厚生労働省は、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる仕組み「地域包括ケアシステム」の構築を推進しております。

このような情勢のなか、当社は、神奈川・東京を中心とした営業エリアにおいて、お客様の感動を創造し、人生のさまざまなステージを支える生活舞台創造企業を目指して事業展開を図ってまいりました。

この結果、第1四半期累計期間における業績は、売上高35億17百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益61百万円（前年同期比19.0%減）、経常利益47百万円（前年同期比16.3%減）、四半期純利益27百万円（前年同期比60.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、セグメント利益は四半期損益計算書における営業利益に対応しております。

<建設事業>

売上高は、手持ち工事の順調な進捗により、14億23百万円（前年同期比24.8%増）、営業利益は45百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

<不動産販売事業>

不動産販売部門に係る売上は仲介手数料のみとなりました。

（参考：前年同期売上高はございません。）

<建物管理事業>

売上高は、手持ち大規模修繕工事の減少により、8億31百万円（前年同期比11.1%減）、営業利益は47百万円（前年同期比37.8%減）となりました。

<介護事業>

売上高は、入居率の向上により、12億52百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は1億5百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における資産の残高は、147億81百万円(前事業年度末残高138億89百万円)となり8億91百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金が8億7百万円、未成工事支出金が4億46百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は、107億22百万円(前事業年度末残高97億43百万円)となり9億78百万円増加しました。その主な要因は、短期借入金が9億5百万円、未成工事受入金が4億21百万円増加し、工事未払金等が5億84百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、40億59百万円(前事業年度末残高41億46百万円)となり87百万円減少しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の業績予想につきましては、現時点では2020年6月期決算発表時(2020年8月7日)に公表いたしました業績予想を変更しておりません。しかし、新型コロナウイルス感染症については、依然として予断を許さない状況が続いており、今後、さらに感染拡大が長期化または深刻化した場合には、当社の業績に重要な影響が生じる可能性があります。

今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,898,402	2,705,432
完成工事未収入金等	2,141,491	1,711,624
未成工事支出金	619,670	1,066,228
不動産事業支出金	398,232	398,274
貯蔵品	46,201	44,223
その他	791,122	887,203
貸倒引当金	△5,972	△4,567
流動資産合計	5,889,149	6,808,419
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,945,680	1,945,680
その他(純額)	1,441,384	1,424,687
有形固定資産合計	3,387,064	3,370,367
無形固定資産		
無形固定資産合計	195,005	190,755
投資その他の資産		
差入保証金	3,740,076	3,734,625
その他	682,696	681,432
貸倒引当金	△4,124	△4,148
投資その他の資産合計	4,418,648	4,411,909
固定資産合計	8,000,718	7,973,031
資産合計	13,889,867	14,781,451
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	1,413,698	828,715
短期借入金	1,410,000	2,315,000
1年内返済予定の長期借入金	667,221	707,123
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	76,736	23,173
未成工事受入金	899,769	1,321,180
完成工事補償引当金	57,695	59,766
賞与引当金	33,905	65,006
転貸損失引当金	33,126	34,470
その他	1,371,644	1,252,756
流動負債合計	6,003,797	6,647,190
固定負債		
社債	70,000	50,000
長期借入金	966,287	1,317,354
預り保証金	1,837,660	1,866,853
転貸損失引当金	171,015	163,125
その他	694,638	677,864
固定負債合計	3,739,600	4,075,196
負債合計	9,743,398	10,722,387

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,500	867,500
資本剰余金	549,500	549,500
利益剰余金	3,230,259	3,137,869
自己株式	△496,387	△496,387
株主資本合計	4,150,871	4,058,482
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,401	582
評価・換算差額等合計	△4,401	582
純資産合計	4,146,469	4,059,064
負債純資産合計	13,889,867	14,781,451

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	1,387,205	1,587,809
不動産事業等売上高	689,340	676,856
介護事業売上高	1,241,439	1,252,997
売上高合計	3,317,984	3,517,663
売上原価		
完成工事原価	1,163,527	1,317,881
不動産事業等売上原価	587,169	584,139
介護事業売上原価	1,103,086	1,105,406
売上原価合計	2,853,783	3,007,427
売上総利益		
完成工事総利益	223,677	269,928
不動産事業等総利益	102,170	92,717
介護事業総利益	138,352	147,591
売上総利益合計	464,201	510,236
販売費及び一般管理費	387,684	448,239
営業利益	76,516	61,996
営業外収益		
受取利息	1,089	1,054
受取配当金	2,310	3,630
助成金収入	799	3,211
その他	1,533	2,761
営業外収益合計	5,732	10,657
営業外費用		
支払利息	23,495	22,363
その他	1,596	2,429
営業外費用合計	25,091	24,793
経常利益	57,157	47,860
税引前四半期純利益	57,157	47,860
法人税、住民税及び事業税	△32,129	13,309
法人税等調整額	20,246	7,062
法人税等合計	△11,882	20,372
四半期純利益	69,040	27,488

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	不動産販売 事業	建物管理 事業	介護事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,140,578	—	935,966	1,241,439	3,317,984	—	3,317,984
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,140,578	—	935,966	1,241,439	3,317,984	—	3,317,984
セグメント利益	43,991	—	76,574	97,044	217,610	141,093	76,516

(注) 1. セグメント利益の調整額△141,093千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	不動産販売 事業	建物管理 事業	介護事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,423,938	9,015	831,712	1,252,997	3,517,663	—	3,517,663
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,423,938	9,015	831,712	1,252,997	3,517,663	—	3,517,663
セグメント利益	45,619	7,015	47,597	105,883	206,114	144,118	61,996

(注) 1. セグメント利益の調整額△144,118千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。